



議会の様子は「YouTube」で配信されています。

一般質問

・人口減少社会における
インフラビジョンについて



植田浩之

問 インフラは、私たちの生活を支える重要な役割を果たしています。インフラの整備や維持管理は、社会にとって重要な課題です。しかし、財政規模、コストパフォーマンス、人口規模に合ったインフラの整備を進めていかなくてもなりません。

答 「挑戦」と「共創」の概念を踏まえ、今後避けられない人口減少社会に向けて10年、20年、30年後を見据えたインフラビジョン（将来像、展望、構想）を伺う

答 財政規模、人口規模に合ったインフラの整備を進めることがとても重要です。令和7年度より「リノベーションまちづくり計画」を策定し、地域の特性を生かし、市民が安心して暮らせる環境を整えることを目指していきます。

問 少子化が進む中、将来を見据えた学校の建て替えや統廃合などを準備すべきと考えます。今後の学校の在り方について伺う

答 適正規模・適正配置の検証について、統廃合を含めた

教育施設の在り方や地域活用を含めた多機能化、ICTの活用、維持管理コストの削減など持続可能な教育環境づくりに努めます。

問 人手不足により地域での環境整備活動が困難になるが、道路、橋梁、河川の維持管理対策の考えを伺う

答 道路河川愛護活動を継続的に実施できる予算の確保と、作業者の高齢化に対応するため、県のリモコン草刈機を活用して河川堤防の維持管理を行います。

問 人口減少社会に対する上下水道のコストパフォーマンス及びダウンサイジングや合併処理浄化槽への転換について伺う

答 経営戦略により、将来推計人口に基づいた長期財政計画を5年ごとに見直し、人口規模に合わせた施設の縮小などの可能性を検討します。下水道事業は、公共下水道や農業集落排水、合併処理浄化槽の区域を見直し、効率的な運営を研究します。

一般質問

・市内の小中学校の学校再編について
・幼保連携型認定こども園について



川口知幸

問 市内の小中学校再編については推進委員会の設置が急務ですが、市長の考えを伺います

答 御前崎中学校を含む学校再編に関する組織の在り方は、担当部局にて検討しています。

問 小中学校再編について、9月の一般質問では市民からの意見聴取方法や組織体制などを検討すると回答をいただきましたが、進捗状況を教育長に伺います

答 令和7年度は、学校運営協議会の体制を整え、地域の方々と児童生徒の意見も取り入れながら、令和8年度に改定する御前崎市教育振興基本計画などに反映していきたいと考えています。

問 令和7年度において、教育委員会内に問題解決を図るための「学校再編推進室」を設置する考えはありますか

答 令和7年度に設置するのでなく、学校運営協議会などを通して関係者の意見を踏まえ、組織として必要と判断した場合に検討したいと考えています。

問 白羽のんのん英育園に対し、どのようなことを期待しますか

答 運営法人には、特色ある幼児教育の提供に加え、スクラム御前崎の一員として学校や地域と連携し、地域の文化や郷土を愛し、世界に通じる人を育むために御尽力いただけることを期待します。

問 白羽のんのん英育園に対し、当市はどのような関わりをしていきますか

答 地域のもつ特性を生かした教育を進めていただきたいと考えています。

問 白羽のんのん英育園を運営する社会福祉法人は、乳児教育の実績はありますが、幼児教育にどのような形で携わっていくのが、現在見えてきませんか。当市ではどのように捉えていますか

答 経験豊富な園長先生の下、全ての園児に対して適切な保育や教育に努めてくださるものと考えています。